

事業番号	事務事業名	児童・生徒夢づくり事業費	所管課名	学校教育課	令和 2 年度課長名	金平 美和子
05567	政策名	3 創造豊かな教育・文化の里づくり	係名		担当者・シート作成者	金平 美和子
	施策名	31 学校教育の充実	根拠法令等			

1. 事務事業の概要

①事業期間	②今年度の事業内容(具体的な内容、事務概要等を簡潔に記載する)	③開始したきっかけ(いつ頃、どんな経緯で)
<input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返し <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (年度～ 年度) <input type="checkbox"/> 単年度のみ	中学校との調整、委託契約締結、講演会の開催、来年度の事業内容の決定、当初予算の確保	子どもたちに夢をもって育てほしいという思いから平成26年度から始めた。(町長提案)

2. 事務事業の対象・意図・活動・成果指標

①対象(誰、何を対象にしているのか)	④対象指標	単位	区分	30 年度	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度
ア 鏡野中学校生徒	ア 鏡野中学校生徒数	人	見込 実績	308 308	313 313	313 313	313	313
イ	イ		見込 実績					
ウ	ウ		見込 実績					

②意図(対象をどのような状態にしたいのか)	⑤成果指標(意図の達成度)	単位	区分	30 年度	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度
ア 夢をもってもらう	ア 夢をもつことができた生徒数	人	目標 実績 達成率	308 308 100.0%	313 313 100.0%	313 313 100.0%	313	313
イ	イ		目標 実績 達成率					
ウ	ウ		目標 実績 達成率					

③主な活動内容	⑥活動指標	単位	区分	30 年度	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度
ア 講演会等開催	ア 講演会等開催回数	回	目標 実績 達成率	1 1 100.0%	1 1 100.0%	1 0 0.0%	1	1
イ	イ		目標 実績 達成率					
ウ	ウ		目標 実績 達成率					

3. 事務事業の予算・コスト概要

予算科目	会計 01 一般会計	款 10 教育費	項 01 教育総務費	目 02 事務局費	大事業 01	中事業 08	予算上の事業名 児童・生徒夢づくり事業費	事業番号 05567							
予算(千円)	30 年度 実績	1 年度 実績	2 年度 実績	3 年度 見込	4 年度 見込	前年比	決算(千円)	30 年度 実績	1 年度 実績	2 年度 実績	3 年度 見込	4 年度 見込	前年比		
国庫支出金							国庫支出金								
県支出金							県支出金								
町債							町債								
その他特財							その他特財								
一般財源	1,200	2,000	643	400	1,000	-1,357	一般財源	1,199	1,987	391	400	1,000	-1,596		
合計	1,200	2,000	643	400	1,000	-1,357	合計(A)	1,199	1,987	391	400	1,000	-1,596		
財源名称	従事正職員人数							1	1	1	1	1			
	延べ業務事務時間							5	5	10	10	10	5		
	人件費計(千円)(B)							17	18	33	34	34	16		
	最終予算額	643 千円	予算執行率	60.8%	トータルコスト(A+B)			1,216	2,005	424	434	1,034	-1,580		
主な支出事業内容(予算)	委託料						522 千円	主な支出事業内容(決算)	委託料						271 千円

事業番号	05567	事務事業名	児童・生徒夢づくり事業費	所管課名	学校教育課
------	-------	-------	--------------	------	-------

4. 事務事業の環境変化・住民意見等

① 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?
社会情勢が大きく変化し、夢を持つことが難しくなっている。
② この事務事業に関するこれまでの改革・改善の取り組み経緯
子どもたちの実態に即し、実物にふれ、夢を抱くことができるような講師を選んできた。
③ この事務事業に対して、関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が、どの程度寄せられているか?
子どもたちに夢を持ってほしい。

5. 事業評価

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性(この事務事業の目的は町の政策体系に結びついているか? 意図することが結果に結びついているか?)		
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている	理由 説明	町長の提案により、鏡野中学校生徒に夢を持たせる事業であり、「学校教育の充実」における豊かな心の育成を目指すものであり、結びついている。
	② 町が関与する妥当性(この事業は町が行わなければならないものか? 税金を投入して行うべき事業か? 住民や地域民間等に任せることはできないか?)		
有効性 評価	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である	理由 説明	中学校生徒の健全な育成を目指す事業であり、町が行うことが妥当である。
	③ 対象・意図の妥当性(事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す余地がないか?)		
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 適切である	理由 説明	対象は鏡野中学校生徒であり、適切である。
効率性 評価	④ 成果の向上余地(成果向上の余地はないか? 成果を向上させる有効な手段はないか? 何が原因で成果が向上しないのか?)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある <input type="checkbox"/> 目標水準に達している	理由 説明	社会の状況や生徒の現状により、適切な講演内容や講師を選ぶことでさらに成果を向上させることができる。
	⑤ 廃止・休止の成果への影響(事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無は? 目的を達成するには、この事務事業以外に方法はないか?)		
公平性 評価	<input type="checkbox"/> 影響がない <input checked="" type="checkbox"/> 影響がある	理由 説明	「本物」に触れる機会の少ない鏡野町の生徒たちに、本物に触れさせる経験は貴重である。廃止・休止することはこの貴重な機会を奪うことになる。
	⑥ 方法・手段の改善余地(やり方等を改善して成果をより向上させることはできないか?)		
	<input type="checkbox"/> 改善余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 改善余地がない	理由 説明	方法・手段は適切である。
公平性 評価	⑦ 事業費の削減余地(成果を下げずに仕様や工法の見直し、住民の協力などで事業費を削減できないか?)		
	<input type="checkbox"/> 削減余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない	理由 説明	事業費はその年度のテーマに応じた招へいする講師の委託料である。削減余地はない。
公平性 評価	⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地(成果を下げずにやり方の見直しや民間委託などでコスト削減できないか?)		
	<input type="checkbox"/> 削減余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない	理由 説明	業務は必要最小限に効率的に行っており、削減余地はない。
公平性 評価	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地(事業内容が「対象」の全体でなく、一部の受益者に偏っていないか? 受益者負担は公平・公正となっているか?)		
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である	理由 説明	受益者は鏡野中学校の全生徒であり、適正である。

6. 事業評価の総括と今後の方向性

① 上記の評価結果		② 全体総括(振り返り・成果・反省点)・評価結果の根拠																							
A 目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり	社会の状況や生徒の現状により、適切な講演内容や講師を選ぶことでさらに成果を向上させることができる。																							
B 有効性	<input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直しの余地あり																								
C 効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり																								
D 公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり																								
③ 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可		④ 担当課としての事業の方針																							
<input checked="" type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 休止・廃止 <input type="checkbox"/> 事業完了		<p style="text-align: center;">今後の改革改善案</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>				コスト			削減	維持	増加	成果	向上		○		維持					低下			
		コスト																							
		削減	維持	増加																					
成果	向上		○																						
	維持																								
	低下																								
⑤ 改革改善案を実施する上で解決すべき課題																									

(廃止・休止・事業完了の場合は記入不要)